

新理事長に門那良三氏

(一社) 広島県配置医薬品連合会第41回総会



門那新理事長

一般社団法人広島県配置
医薬品連合会(小島恒治理



事長)の第四十一回定期総
会は十一月十四日午後三時
から広島市の広島市文化交

流会館二階「プロバンス」
で開かれ、業界側来賓とし
て一般社団法人日本配販
売業協会(日配協)から右
近保会長、前田泰一副会長、
一般社団法人全配協医薬品
配置団体連合会から満原元
善理事、一般社団法人熊本
県医薬品配置協会から同会
長、中村孝博副会長、中川
悦夫監事らが出席した。な
お総会に引き続き来賓多数
を招いた同連合会設立四十
周年記念祝賀会を同所で催

した(本紙注11記念祝賀会
の記事は次号で掲載)。
理事互選によって理事全
員一致選ばれた門那良三
副理事長(副会長)の新理
事長(新会長)就任を満場
拍手で了承した。
金田和宏常任理事(総務
委員長)の司会で始められ、
冒頭、小島理事長(会長)
はあいさつで「当会は昭和
四十年当時、広島県内各地
にあった最寄会を一つにし
た組織だったが、配置生産
県からの配置従事者が減少
する一方、広島県在住業者
が増加する中で広島県行政
からの要望もあって広島県
内在住業者の団体として設
立された」と説明。平成十
八年の薬事法改正への対応
をめぐる業界でも独自の路

線をたどり、広島県方式
と称された経緯などを語る
と共に「創立四十周年を契
機に八年引き受けた四代目
理事長を若手に引き継ぎた
い」などと辞意表明した。
右近・満原両氏が出席来
賓を代表してあいさつした
あと議長に門那良三副理事
長を選んで議事に入り、過
年度会務会計報告を承認。
次いで任期満了に伴う役員
改選を行い新理事長に門那
副理事長の昇格を満場拍手
で承認した。門那新理事長
は四十六歳。「配置販売業
を愛する心はだれにも負け
ないと思っている。会員の
事業発展と広島県民の健康
増進に貢献すべく全力で尽
くしたいので会員皆様一丸
となつての協力をよろしく

お願いしたい」と就任あい
さつした。
新年度事業計画及び予算
案を原案とおり可決承認し
たあと、来賓の日配協の右

近会長、全配連の満原理事
などを中心に配置業界を
取り巻く諸情勢で意見交換
を行い、特に右近・日配協
会長は、ネット販売容認を

めぐる改正薬事法問題にか
らめ、配置販売業独自の販
売資格制度創設の必要性と
その実現の可能性について
の持論を熱く語った。

小島理事長(写真上)と左
から右近、満原、前田、中
村、中川の来賓諸氏(写真下)